

図 - 1

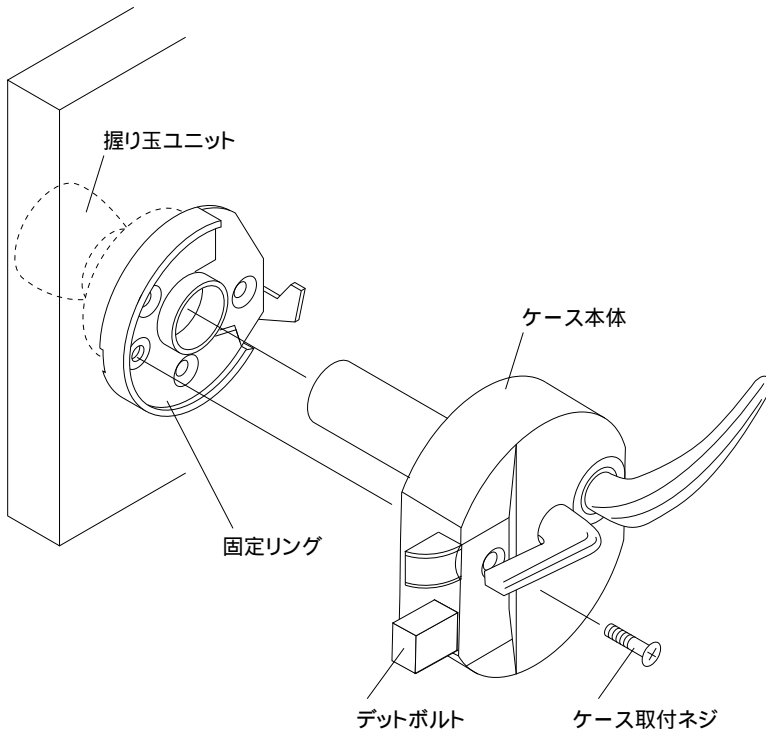


図 - 2

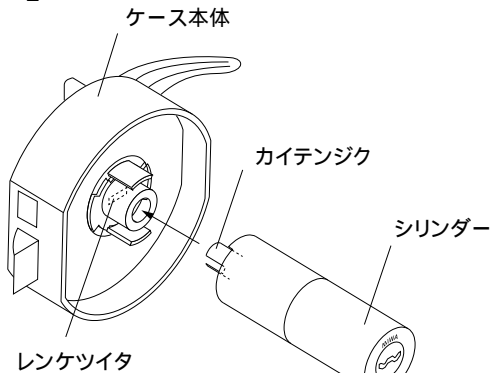
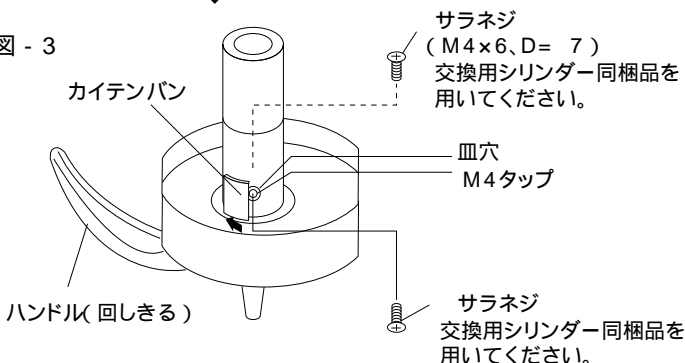
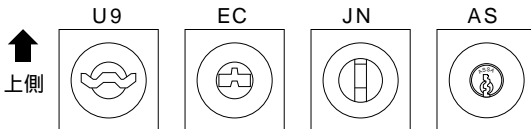


図 - 3


 図 - 4
キーガイド方向


シリンダー交換手順

1. ケース本体の取外し...図-1参照
 - (a) 図-1にしたがって、ケース本体から ケース取付ネジを外してください。
 - (b) ケース本体を左(又は右)へ約10度回して、扉から外してください。
 - (注) ケース取付ネジは、取付時に再使用しますので、なくさないようにしてください。
(握り玉ユニットと 固定リングを外す必要はありません。)

2. シリンダーの取外し...図-3参照
 - (a) ケース本体を保持して ハンドルを回しきってください。
 - (b) ハンドルを回しきった状態を保持して、カイテンパンを回してください。
 - (c) 最後に シリンダーを取り外してください。

3. シリンダーの取付...図-2、3、4参照

シリンダーを取付けるときは以下の手順にしたがってください。U9、EC、JNの各シリンダーには上下の方向がありますので、はじめに確認してください。(図-4)

 - (a) ケース本体の レンケツイタの方向に シリンダーのカイテンジクの切欠を合わせて、ケースにシリンダーを仮付けしてください。(図-2)
 - (b) シリンダーと ケースを仮付けした状態で、ハンドルを回しきり、カイテンパンを回してください。ここまでの作業が正しければ、回した カイテンパンの横に皿穴とM4タップが見えます。(図-3)
 - (c) (b)の状態を保持して、交換用シリンダーに同梱されているサラネジを両側から締め込んでください。
(注)サラネジは、必ず奥までしっかりと締め付けてください。締め付けがゆるいと、錠が正常に作動しない恐れがあります。
(注)サラネジ取付時には、ハンドルを回しきった状態で保持してください。
(注) シリンダーの取付には、必ず交換用シリンダー同梱のサラネジを使用してください。異なるネジを使用すると正常に作動しない恐れがあります。

4. 作動確認

シリンダーを取付け後、施解錠の作動の確認を行ってください。

U9、JN、UR、PRはキーを差し込んで右、又は左に90度回転させたとき デットボルトが入りします。
ECシリンダーは、キーを差し込んで1回転(360度)回すと デットボルトが入りします。
正常に作動しない場合は、2、3へ戻ってシリンダー交換をやり直してください。

5. ケース本体の取付.....図-1参照
 - (a) ケース本体を 固定リングへ取付けて、取り外した時と反対側へ約10度回してください。
 - (b) ケース本体を ケース取付ネジで固定してください。

UR・PRシリンダーの場合
マジックの赤丸がついている方を
上にして、取付けてください。

